

# 2014年電炉鋼材フォーラム

主催 普通鋼電炉工業会

## 《プログラム》

### 1. 開催日時場所

開催日	場所	開催時間	参加費
平成26年10月10日(金)	東京	東京国際フォーラム ホールB7(7階)(定員500名)	東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL03-5221-9050
平成26年10月16日(木)	大阪	マイドームおおさか Dホール(2階)(定員350名)	大阪府大阪市中央区本町橋2-5 (当日専用)TEL06-6947-4304
平成26年10月23日(木)	名古屋	名古屋国際ホテル 老松(2階)(定員200名)	愛知県名古屋市中区錦3-23-3 TEL052-961-3111

### 2. 会場プログラム

・以下プログラム内容は各会場共通 各社パノラマ展示 \*普通鋼電炉工業会 TEL 03-5640-1122 FAX 03-5640-1125 <普通鋼電炉工業会ホームページ <http://www.fudenkou.jp>>

\*当日開会に先立ち、毎年恒例の電炉業を紹介するビデオを上映いたしますので、ご興味ございましたらご鑑賞ください。

12:30-12:50 電炉業の紹介ビデオ「DENRO」上映

13:00-13:10

## 開会挨拶

13:10-13:40 発表30分(質問時間を含む)

## 最近の電炉鋼材の概況

普通鋼電炉工業会 品質管理委員会

普通鋼電炉鋼材は、主に建設分野で使用される鉄筋棒鋼、厚板、一般形鋼、H形鋼、平鋼等の製品に加工される。普通鋼電炉業では、鉄スクラップを主原料として電気アークにより超高温溶解し、精錬・圧延工程を経て、新しいクリーンな鉄を再生している。電炉業は資源循環型産業であることを解説する。

## 電炉厚鋼板の品質・性能について

中部鋼板(株) 営業部販売室 主席 富田 和良

これまでに電炉厚板は様々な分野で使用されてきた。環境性能と高品質を両立した電炉厚板の優れた性能をご理解いただくため、主に建築分野における取り組みを紹介する。

13:40-14:30 発表45分 + 質問時間5分

講演

## 「東アジアの鉄鋼市場—能力過剰下の設備投資がもたらす競争のダイナミクス—」

東北大学大学院経済学研究科 教授 川端 望

東アジアの鉄鋼市場では、生産能力が需要を超える状況が続いている。過剰な能力はどこに、どのような形で存在しているのだろうか。なぜ、その淘汰は必ずしも円滑に進まないのだろうか。能力過剰な状態は価格や輸出入にどのような影響を与えているのだろうか。一方で、中国、インドネシア、ベトナムなどで大型一貫製鉄所の建設が推進されている。その狙いは何だろうか。大型プロジェクトは各国・諸地域の鉄鋼業の姿をどのように変えていくのだろうか。能力過剰の下での設備投資がもたらす競争の力学と、それが日本の鉄鋼業に与える影響について考えたい。

14:30-14:40 休憩

14:40-15:30 発表45分 + 質問時間5分

講演

## 「社会インフラ(橋梁)の維持管理・更新等の問題について」

東京・大阪会場：埼玉大学大学院理工学研究科 教授 陸好 宏史

名古屋会場：名古屋工業大学大学院理工学研究科 教授 梅原 秀哲

我が国では、建設後50年以上が経過した橋梁は、20年後には半数を超える。このような急速な橋梁の高齢化とともに、厳しい交通需要や自然環境にさらされてきた結果、老朽化も大きな問題となってきている。既存の橋梁を如何にして長寿命化するのか、あるいは架け替えの判断はどのようにしてなされるのか。本講演では、我が国の橋梁の維持管理・更新の現状および問題点について述べる。

15:30-16:20 発表45分 + 質問時間5分

講演

## 「2013年度の鉄スクラップ需給の特徴と今後の展望」

(株)鉄リサイクリング・リサーチ 代表取締役 林 誠一

2013年度の粗鋼生産は4年連続1億t台をキープした。牽引してきた転炉鋼に加え、電炉鋼が2008年度に次ぐ高水準となったことが特徴である。2014年度は建設工事現場での人手不足問題が顕在化しており予断を許さない。電炉業がおかれている需給環境の厳しさを明らかにすると共に、リサイクル産業としての役割について改めて強調したい。

\*電炉業を紹介するビデオ(DVD版)を会場で、ご希望の方には配布可能です。

## 2014年 電炉鋼材フォーラム 申し込み用紙

申し込み会場にレ点を入れてください。お申込は会場ごとをお願いします。

- 東京会場 2014年10月10日(金)開催於: 東京国際フォーラム7F ホールB7 [申込期限:9月 29日(月)]
- 大阪会場 2014年10月16日(木)開催於: マイドームおおさか 2F Dホール [申込期限:10月 3日(金)]
- 名古屋会場 2014年10月23日(木)開催於: 名古屋国際ホテル2F 老松 [申込期限:10月10日(金)]

<申込者> ご出席者をお知らせください。よろしくお申し込み申し上げます。

会社名等			
所属役職			
氏名(ふりがな)	( )	どちらかに○を付けてください。 申込者は、出席・欠席する。	
住所	〒		
連絡先	TEL	FAX	

**出席者の業種** ○印をお付けください。

1. 官公庁、自治体、教育、団体関係 2. 建設会社 3. 設計会社 4. 橋梁メーカー 5. 鉄筋加工・圧接関係  
6. 鉄骨加工関係 7. 機械・造船・自動車 8. 商社、流通、特約店等 9. その他( )

普通鋼電炉工業会からは参加証を事前にお送りしませんので、申し込まれた方は当日会場受付にお出でください。

出席者氏名 出席者確認のための名簿を作成します。 \*用紙は必要に応じ、コピーして下さい。

会社名	所属役職	氏名 (ふりがな)	Tel
		( )	
		( )	
		( )	
		( )	

\* ご案内先の変更・修正等がございましたら、本案内の封筒に指示をご記入の上、FAX 03-5640-1125宛にご送信下さい。 宛先変更 送信中止 (理由: 業務に不要のため その他)